

科目	体育
----	----

担当者名 宇都宮 武文 ・ 程内 大介

教科	保健体育	単位数	2	学科・学年	第3学年（全学科）
使用教科書	現代高等保健体育改訂版（大修館書店）			副教材等	なし
授業の概要	<p>授業は、選択制（男女共修）で行っています。学年全員が集まりラジオ体操・体づくり運動・集団走・出欠点呼を行います。その後、各選択種目に分かれての活動になります。施設・設備の関係で種目は限られますが、「声出せ」「汗出せ」「本気出せ」の精神のもと、活発に活動しています。</p>			学習の目標	<p>①各種の運動の合理的な実践を通して運動の技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる能力や態度を身に付ける。</p> <p>②集団での行動を通して、公正・協力・責任などの態度を身に付ける。</p> <p>③健康・安全に留意して、生涯を通して継続的に運動ができる資質や能力を身に付ける。</p>
学 習 内 容				評価の観点・評価方法等（※学期ごとに下記の項目で評価します。）	
1 学 期	<p>1 オリエンテーション</p> <p>2 集団行動</p> <p>3 体づくり運動・体ほぐし運動</p> <p>4 球技選択</p> <p>(1) バレーボール</p> <p>(2) 卓球</p> <p>5 体育理論</p>			主体的に学習に取り組む態度	<p>【評価の観点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなど、主体的に学習に取り組もうとしている。</li> <li>健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul> <p>【評価方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主に授業態度によって評価します。</li> <li>知識及び技能を獲得したり、公正、協力、責任、参画、共生を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとする姿勢を評価します。</li> </ul> <p>【割合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>20%</li> </ul>
	<p>1 オリエンテーション</p> <p>2 球技選択</p> <p>(1) サッカー</p> <p>(2) バasketボール</p> <p>(3) 卓球</p> <p>3 陸上競技（中長距離走）</p> <p>4 体育理論</p> <p>5 民謡</p>				<p>【評価の観点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。</li> <li>個人及び社会生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して総合的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。</li> </ul> <p>【評価方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業態度や授業中の発言等の観察によって評価します。</li> <li>提出された課題を評価します。</li> </ul> <p>【割合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>20%</li> </ul>
	<p>1 オリエンテーション</p> <p>2 陸上競技（中長距離走）</p> <p>3 球技選択</p> <p>(1) テニス</p> <p>(2) バトミントン</p> <p>(3) 卓球</p> <p>4 体育理論</p>				<p>【評価の観点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や、生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について、理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けている。</li> <li>個人及び社会生活における健康、安全について総合的に理解しているとともに、技能を身に付けている。</li> </ul> <p>【評価方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業態度や授業中の活動、発言の観察によって評価します。</li> <li>提出された課題を評価します。</li> </ul> <p>【割合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>60%</li> </ul>
提出物	<p>1 病気等で授業を見学する場合は、事前に養護教諭と相談し、報告してください。</p> <p>2 病気等で授業を長期的に見学する場合（2週間程度を目安とする）は、病院の診断書を提出していただく場合があります。</p> <p>3 授業を見学する場合は、単元の内容に合わせて補習プリントを提出する必要があります。</p>				
担当者より	<p>1 学校指定の体操服・体育館シューズ・外履きシューズを着用してください。移動中等もシャツ出し禁止です。</p> <p>2 5分前に始まり、5分前に終了します。素早く更衣・移動をしてください。</p> <p>3 授業を見学するときや忘れ物をしたときは、前もって授業担当者に申し出て指示を受けてください。</p> <p>4 貴重品の管理、教室の戸締まりを必ず行い、授業前に教室の鍵を授業担当者に預けてください。</p> <p>5 安全のため、時計などの装飾品は外して参加してください。</p>				

